

社協だより

ひた



2020.5.15
第91号

夜明駅

「朝の来ない夜はない」

苦しい状況はいつまでも続くものではなく、

いずれ好転するものである。(吉川英治談)

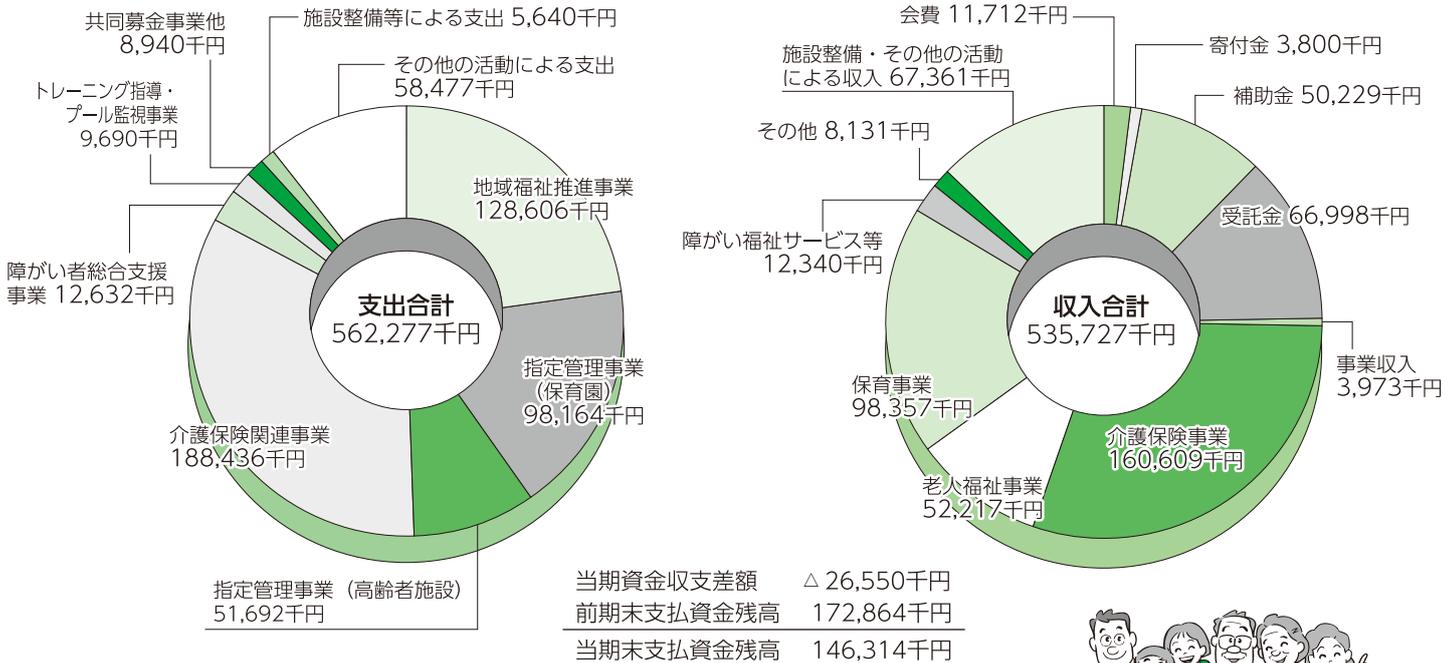


- 令和2年度基本方針と予算…… P 2
- 「成年後見センターひた」スタート… P 3
- 地域共生社会②…………… P 4
- 在宅医療を考える…………… P 5
- 音訳ボランティアを通じて…… P 6
- 受講生募集…………… P 7
- 寄付のお礼・掲示板…………… P 8

基本方針(要約)

少子・高齢化の進行や働き方の多様化に伴い、地域社会や家庭の在り方が大きく変化しています。引きこもりなどの社会的孤立、生活の困窮、虐待や権利擁護の問題など、これまでの制度だけでは対応出来ない問題が広がりを見せています。当協議会としても、これまで以上に、地域の皆様と協働して福祉課題の発見と解決に向けた取組を進めていかなければなりません。こうしたことから、本年度は、4年目を迎える地域福祉活動計画の評価を行い、日田市地域福祉計画との整合性をとりながら、より生活実態に即した内容に見直します。また、第2層生活支援コーディネーターによる具体的な生活支援体制の構築を進めるとともに、高齢者分野だけではなく、子育て、障がい、生活困窮の分野とも相互に連携・協働し効果的な事業実施を推進してまいります。さらに、新たな取組として、認知症や障がいの者の権利を守る援助者(法人後見・後見人)となる成年後見事業を日田市より受託し、制度の普及啓発、後見申立の相談から受任、身上看護を重視した後見事務を実施し、被後見人の住み慣れた地域での生活を支援してまいります。

一般会計予算



*収支には法人内取引(58,672千円)を含んでいます。



主な事業計画(概略)

1. 地域福祉推進部門

- ・地区社協事業、福祉委員活動への支援(ミニデイサービス、子育てサロンなど)
- ・生活困窮者自立支援事業(相談センター)
- ・災害ボランティアネットワーク連絡協議会の運営
- ・生活福祉資金・緊急援護資金の貸付
- ・福祉人材バンク事業(福祉職の就労斡旋)
- ・ボランティア・市民活動センター
- ・各種相談事業(法律、障害年金、心配ごと)
- ・市民健康福祉まつりの開催
- ・社会参加促進事業(手話・点字講座、音訳)
- ・赤い羽根共同募金運動(10~12月)
- ・福祉用具貸与事業(介護保険対象外)
- ・納骨堂管理
- ・トレーニング指導及びプール監視事業

2. 福祉サービス利用支援部門

- ・日常生活自立支援事業
- ・地域包括支援センターランチ(前津江・中津江・上津江)

ー重点目標ー

1. 成年後見事業の推進

(高齢者や障がいの者の意思能力や生活状況に応じ、財産管理や身上看護を中心とする権利擁護サービスを提供することで、地域の中で尊厳ある暮らしを維持し、安心して暮らせる環境の整備を推進します)

2. 生活支援コーディネーターによる生活支援体制の構築

(地域における生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けた取組を推進します)

3. 地域福祉活動計画の見直し

(地域福祉活動計画の評価を行い、より生活実態に即した内容に見直します)

3. 在宅福祉サービス部門

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・通所介護事業
- ・福祉用具貸与事業
- ・介護予防・日常生活支援総合事業
- ・障害サービス事業
- ・障害地域生活支援事業

4. 指定管理部門

- ・日田市立まえつえ保育園
- ・日田市立おおやまこども園
- ・高齢者生活福祉センター(前津江・中津江・上津江)
- ・日田市津江老人福祉センター

「成年後見センターひた」4月～スタート

～安心した暮らしのために成年後見制度の活用をお手伝いします～

「成年後見センターひた」では、認知症や障がいなどにより判断能力が十分ではない方の権利が尊重され、安心して暮らすことができるよう支援を行います。まずはご相談ください。

【成年後見制度をご存じですか？】

認知症や知的、精神障がいなどの理由で、判断能力が不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、介護などの福祉サービスや施設への入所に関する契約を自分で行うことが難しい場合があります。このような場合に安心して暮らせるよう、生活や財産を守る・契約を代わりに行うなど、法的に支援を行う制度です。

センターでは次の業務を行っています

成年後見利用支援

成年後見制度を利用したいという方等に対して、相談、助言、手続き、申し立て手続きの支援を行います。

成年後見活動啓発・広報

地域や関係機関へ出向き、研修や講座などを予定しています。

法人後見受任

日田市社会福祉協議会が後見人として支援を行います。

具体的にどんな支援が受けられる？

相談受付・面談・訪問

成年後見制度利用に向けて
制度の紹介や説明、利用に向けた相談を行います。

成年後見制度利用に向けて
制度の紹介や説明、利用に向けた相談を行います。

他機関との連携

相談内容に応じて法律関係者、医療、市、他の相談機関などに適切につながります。

申し立ての手続きに関する支援

家庭裁判所への申し立ての支援を行います。(制度に関する相談や申し立て書類作成のサポートなど)

家庭裁判所へ申し立て
(制度利用へ)

たとえばこんなことでお困りではないですか？

頼れる親族がいない
将来が心配

自分が亡くなった後、
障がいがある子供の
生活が心配

一人暮らしの父親が
認知症になった。病院の
支払いなど、どうしたら
いいか心配

成年後見制度に
ついて知りたい

福祉サービスの
手続きが心配

お気軽にご相談ください。

成年後見センターひた

電話24-7026

FAX24-3452

日田市上城内1番8号

日田市総合保健センター3階

日田市社会福祉協議会

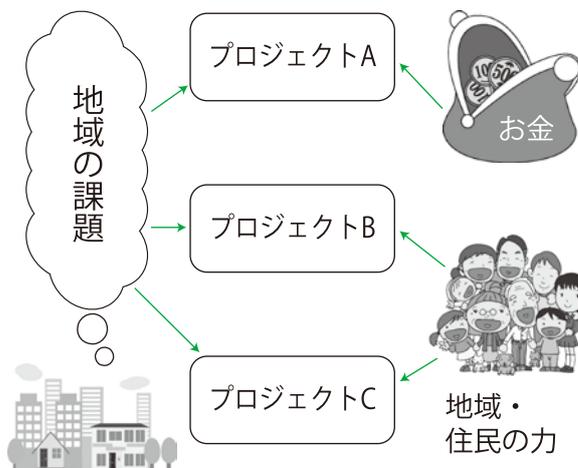
「地域共生社会の実現に向けて」

～地域、暮らし、生きがいをもとに創っていく～

前号では、地域共生社会の実現に向けた背景と、地域づくりの要として困りごとを我が事として受け止める行動が必要となることをみてきました。今回は、自分が暮らす地域での課題や取り組みについて、目を向けてみます。

地域コミュニティの結びつきが弱まると、個人や家庭の単位で解決できないような問題（家庭内暴力、虐待、非行、ひきこもり、病気、障害、孤立、失業、貧困など）を緩和する機能が失われていきます。その機能の喪失は、地域住民の安全・安心を脅かすことにつながります。

例えば、各地の自治体で対応に困っているごみ屋敷問題があります。多くの場合、家主自身が生活上の課題を抱えています。認識能力が低下していたり、障害を抱えていたりすることもあります。



ある地域では、専門のソーシャルワーカーが、課題を共有する勉強会を開き、呼びかけに応じた住民ボランティアと一緒にごみを片付けています。同時に、行政にも協力を求め、ごみ屋敷問題の解決を進めているといえます。

地域の課題を解決するには、困っている人に寄り添い、住民が解決に向けて踏み出せるように支援していく。そうした力を備えた人材が欠かせません。この地域では、暮らしやすい地域にするのは自分たち、だという意識が住民の間に広がっています。

地域の情報を基に地域に目を向けていただくと身近なところで問題が見えてくると思います。

いまは新型コロナウイルス拡散防止の為、外出やイベントなどが自粛となり、経済的・精神的にもとてもつらい状況です。

これ乗り越えて、共に手をつなぎ、安心して、笑って生活できるように、みんなで一緒に考え協力していきましょう。



福祉の心を大切にします



社会福祉法人 平成会

- 介護老人福祉施設
- ショートステイ
- デイサービス
- ケアマネジメント
- グループホーム

特別養護老人ホーム 花月園
介護保険サービスセンター 花・花
グループホーム 花・花

大分県日田市日ノ出町156 TEL.0973-26-3500 FAX.26-3087

6/1より 介護職員初任者研修事業を開講
申し込み締め切り間近



日田園ORコード
ホームページ

働こう日田園で 資格を取ろう日田園で

電話 日田園 採用係 (23) 3535

在宅医療を考える

ケンちゃんとおじいちゃん

〔前編〕

作・隈診療所 宮崎秀人



ケンちゃんのおじいちゃんが、家で死にました。

おじいちゃんは胃がんという病気でした。手術をして、大きな病院に3ヶ月くらい入院していましたが、ある日のこと、おじいちゃんは家にもどってきました。

真っ白なベッドに横たわっていたおじいちゃんを、家の人たちはみんなとても大事にしているようで、ケンちゃんも遠くから、こわごとと眺めていました。

おじいちゃんは、ケンちゃんを見つけると、とつてもうれしそうに顔をくしゃくしゃにして、手招きをしながら、「こっちにおいで」といいました。

ケンちゃんはすっかりやせてしまった青白いおじいちゃんの手を握って、正直、ちよつとこわくなりました。

でも、おじいちゃんはやさしく「やせたら、もうケンぼうをおんぶ

することもでけんな」と言いました。

それを聞いたケンちゃんは、なんだかすごく悲しくなりました。

「そんなことないよ、じいちゃん、また元気になるから、しっかりとよ」そう言いながら、涙がぼろぼろと、眼からこぼれました。

「おじいちゃんに、歌でも歌ってあげたらどうかかな」首から聴診器をさげたおじいさんが、髪をかきあげながら、言いました。あとで知ったのですが、それはどうも診療所の先生だったのです。不思議なことに白い服も着ていませんでした。



ケンちゃんはならったばかりの「ふるさと」を小さな声で歌いました。

おじいちゃんは静かに聴きながら、すこし涙ぐんでいるようでした。大きくてあつぽつたたい手を、ケンちゃん

んの頭にのせて、何度も何度もさすりました。やがて、その手はゆつくりと力がぬけて、おじいちゃんは眠ったようでした。

それから何日もおじいちゃんは眠ったり、起きたりをくりかえしていました。痛み止めで眠たいらしいのです。「マヤク」というお薬らしいのですが、なんだか怖い名前です。でも、痛みは取れて、気持ちよさそうでした。

すこしだけ口にしていたスイカも食べなくなり、黙り込む日が続きました。

庭の芝生の上では、飼い犬のラムネがボールとじゃれて、大輪のひまわりが風にゆれていました。いつもとまったく変わらない時間が過ぎてゆきました。

ケンちゃんはいつものように、学校に行つて、友達と遊んでも、なんだか楽しくなくて、胸が苦しくて、ふとため息をつくことが多くなりました。

〈つづく〉



医療法人 悠然会
おお かわら
大河原病院
院長 大河原 建也
●外科 ●胃腸科 ●医療療養型病床 ●内科
☎0973-22-3131
FAX 0973-24-1441 日田市隈2丁目3-11

社会福祉法人 翠明会
未来へつながる絆 高齢者総合福祉センター
なかのしま
お一人おひとりの人生に寄り添いながら生きる喜びを感じていただける介護に取り組んでいます。

高齢者総合福祉センター なかのしま ・特別養護老人ホーム中ノ島園 ・シヨートステイ なかのしま ・デイサービスセンター なかのしま ・日田市中心地帯福祉支援センター ・一般介護予防事業 ・生活援助員派遣事業 ・緊急通報システム	特別養護老人ホーム ひた 翠明館 デイサービス ゆめ倶楽部 日田市神来町607-5 TEL0973(22)7220
ケアハウス ひた 大原の郷 介護保険 サービスセンター なかのしま 日田市神来町607-2 TEL0973(27)5111	特別養護老人ホーム 敬天荘 グループホーム 敬天 日田市天瀬町女子畑234 TEL0973(57)3451

《関連医療機関》日田リハビリテーション病院
<http://www.suimei.or.jp/>

音訳ボランティアを通じて

「今、私たちにできること」「かたつむりの会」

音訳ボランティア「かたつむりの会」は、視覚障がい者の方々へ様々な情報を届けています。代表の新川ヤス子さんに、お話を伺いました。



音訳ボランティア「かたつむりの会」
代表 新川ヤス子氏（写真中央）

● 私たちにできること

音訳ボランティア「かたつむりの会」は、60代～80代までの6人で、市内の視覚障がい者の方へ、市報や社協だよりといった広報紙や生活情報をカセットテープに吹き込み、声の広報として届けています。

また、テープを送るだけでなく年に数回、登録者との交流会を開いて、知りたい情報や要望について意見交換をしています。



音訳作業中
分かりやすく丁寧に読み上げます。

この会に参加している方の動機は、余暇を利用してなど様々ですが、昭和59年の結成からずっと休むことなく音訳を続けています。しかし、順風満帆に活動できたわけではありません。長年活動を行っている、機器が劣化し、録音がうまくいかなかったり、途中で止まったりすることがあります。

そうしたなか、市内の企業からデジタル機器をご支援いただき大変助かったこともあります。



● 視覚障がいをお持ちの方たちのために

盲人協会の方々との交流会を、夏と冬にやっていました。しかし、お互いに年を重ね、今は年末だけになりましたが、食事をしながら、会話することで、互いの距離が縮まり、マイクの前に皆さんがいるような気持ちで朗読をしています。これからも、テープを待っている方々に喜んでいただける情報を積極的にお届けしてまいります。

● 音訳ボランティア「かたつむりの会」活動紹介 ●



右前列2番目が新川ヤス子さん
その後が会員の濱田緑さん

かたつむりの会では、毎月、市広報発行日（1日・15日、変更あり）の午前中に日田市総合保健福祉センター3階にて行っており、障がい者だけでなく、高齢者や文章が読み辛くなった方へ、音訳テープを送付しています。また、録音の見学もできます。お気軽にお問い合わせください。

昨年度、永年にわたるボランティア活動に対し、厚生労働大臣感謝状をいただきました。

第3期 市民後見人養成講座 受講生募集

判断能力が不十分な認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者の権利を擁護する成年後見人等の活動に必要な知識を習得し、権利擁護、地域福祉の担い手となる「市民後見人」として活動できる人材の養成を目的に開催します。

●期 日 令和2年8月22日～11月28日のうち7日間
令和3年1月30日～2月27日のうち3日間

●募集人数 20名（受講条件があります）

※受講条件

- ①市内在住の25歳以上70歳未満の方
- ②成年後見制度及び福祉活動に熱意のある方
- ③民法847条の欠格事由に該当しない方
- ④すべての科目を受講できる方



●内 容 認知症や知的障がい・精神障がいの理解、社会福祉に関する制度等について、成年後見制度について、成年後見人等の業務内容についてなど。

●受付期間 令和2年5月15日～8月20日

●申し込み 電話 又は FAXにて（定員になり次第締め切ります）



詳細は下記までお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

ホームページへは左側のQRコードからもアクセスが可能です。

日田市社協ホームページ：<http://www.hitashakyo.jp/>

こんな時だからこそ、健康づくりをはじめよう！

健康づくり体操シリーズ①

～新型コロナウイルスから身を守るために～

予防は、手洗い×食事×睡眠×**運動** ウィルスを寄せ付けないように免疫力を高めましょう。

自宅でできる筋トレメニュー①

足首の曲げ伸ばし（すね横・ふとももの筋力アップ）



- ①両足をそろえて、ひざを伸ばして座ります。
- ②両手を後に軽くついて上体を支えます。
- ③背中を伸ばします。
- ④足首をできるだけ体の側へ曲げ、5秒程度停止した後、足底に向けてしっかりと伸ばします。この動作を5～10回くり返します。
*ひざから足首にかけて、より強い力を入れてそらすためには、かかとを持ち上げる気持ちで行うと効果的です。

片足上げ（太もも前の筋力アップ）

- ①両手を後ろに、両ひざを曲げて座ります。
- ②背中を伸ばします。
- ③片方の足を伸ばしながら持ち上げます。
- ④持ち上げたまま5秒程度停止した後、ゆっくりと下ろします。
- ⑤片足づつ5～10回くり返します。



*自分の体力に合わせて行い、無理をしないように注意してください。

寄付のお礼

敬称略

日田市社会福祉協議会に次の方々からご寄付をいただきました。ご芳情に対し、厚くお礼申し上げます。

この浄財は、社会福祉事業を推進するために、有意義に活用させていただきます。なお、市社会福祉協議会へのご寄付は、所得税の控除対象となります。

*ご本人の承諾を得て、金額、氏名等を掲載いたしております。

▼香典返し（3月1日～4月30日）

日田本所受付分

- 3万円 中村 英敏 亡母 チズ子 (一)
- 3万円 園田喜代司 亡子 光義 (城内新)
- 5万円 穴井 浩司 亡弟 亮司 (羽田)
- 3万円 谷本 登 亡妻 玲子 (隈二)
- ー 諫山 郁枝 亡夫 弘人 (大部)
- 5万円 石橋 直樹 亡母 明子 (南元)
- ー 高倉 絹子 亡夫 登起雄 (丸の内)
- 10万円 梶原堅太郎 亡父 正憲 (上野)
- 3万円 坂本 克 亡子 裕輔 (田島)
- 3万円 柿本敬次郎 亡父 荒喜 (玉川)
- 5万円 重松 義明 亡父 英雄 (新治)
- 10万円 平川 正 亡母 艶枝 (福岡県福津市)

大山支所受付分

- 3万円 中村 文利 亡父 寅義 (東大山)

天瀬支所受付分

- ー 高倉 孝行 亡母 マツヨ (馬原)

▼一般寄付等（3月1日～4月30日）

日田本所受付分

- 13,858円 一市民 社会福祉事業へ
- ー 一市民 社会福祉事業へ
- 20,000円 日田バス株式会社 社会福祉事業へ (本)



- 佐藤 徹 (日田市グラウンド・ゴルフ協会会長)
掃除機1台、血圧計2台をホールインワン寄付金として 社会福祉事業へ

- 檜原吉光 (市ノ瀬)
花てぼ50個を市内の福祉施設へ



- 日田林工高等学校
10,064円を歳末たすけあい募金へ (1月17日)



掲 示 板

各種相談は当面の間お休みとなります

(無料障害年金相談・無料弁護士相談・心配ごと一般相談・生活支援相談センター巡回相談)

各種相談は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、当面の間お休みとなります。お客様とスタッフの安全確保のため、このような判断となりました。

開催の目途が立ち次第、社協だよりにてお知らせいたします。

お客様には、ご迷惑をお掛けいたしまして誠に申し訳ございません。

